

# 真夏に冷房なしで寝られる家 雪の日に暖房なしでも温かい家 **断熱性・耐久性・デザイン性で選ばれる工務店**

「真夏にエアコンをつけずに寝られたのは小学校以来初めてです」

昨年の7月に完成した新築のお客様からお礼の電話をいただいた。

白岩工務所（世田谷区世田谷、白岩且久社長、03・3420・2020、<http://www.shiraiwa.net>）は、住宅の高断熱化と自然エネルギー利用の研究開発を20年以上前から進めている工務店である。

現在、自然エネルギー利用の空調システムの特許5件を取得している。その成果が、冒頭のお客様からの謝辞通り、真夏に冷房なしで室温が23℃という断熱性の高い住宅だ。真夏・真冬、四季にかかわらず、冷暖房なしで常に室温を20℃前後（世田谷区太子堂）に保つていて。また北区に建てた3LDK 110m<sup>2</sup>オール電化の戸建て住宅では太陽光発電は使用していないのに、照明、給湯、キッチン、冷房すべてを含めた昨年7月の電気代が約7,000円だったという。「高価な特殊装置が必要なのでは」と思われるかもしれないが、同社の特許なら、僅かな工夫だけで特殊な装置なく

ある。



実現可能なので

同社のこだわりは断熱性能だけではない。エコと耐久性を考えて柱と土台にはすべて国産材の檜を使用している。森林総合研究所では、イエシロアリの巣の上に檜とホワイトウッド（建壳やハウスメートルが好んで使用する構造材）を置いて1ヵ月後の質量減少率を調べた実験で、国産檜0・1%、ホワイトウッド81・4%という結果が出ている。ホワイトウッドの住宅はシロアリの餌でつくっているようなものだ。

さらに、住宅はいくら断熱性や耐久性に優っていてもデザイン性が悪くては意味がない。ぜひホームページで、当社のデザイン力もお確かめください。

同社の施工事例

**白岩工務所**